

住まいに関する見本市、 2003札幌住環境フェアを開催

hot news

●映画や抽選会など
楽しさもいっぱい!



各企業・団体の趣向を凝らした展示物が一堂に。写真は前回（平成13年）の様子

住まいに関する製品や技術がずらりと並ぶ、札幌住環境フェアを開催します。会場は、会議・展示会などの拠点施設として六月にオープンした「札幌コンベンションセンター」。センター全体を使った初の大規模展示会になります。今回で第九回となるこの展示会には、国内外から七十五の企業・団体が参加。住宅のバリアフリー（無障壁化）や改装に関連する製品や、環境に優しいエネルギーシステム、雪対策製品などが展示されます。また、開催テーマの「進化する住まい」を体感できる最新の機器を備えた模擬住宅を展示するほか、住環境に関するセミナーや、住宅の建築・改装に関する相談も行います。このほかにも、劇場で人気を呼んだ映画「みんなのいえ」（三谷幸喜監督）の上映や、四日間ですべて計五千人に旅行やホテル食事券などの賞品が当たる抽選会もあります。

●開催案内
日時 7月17日(木)～20日(日)午前10時～午後5時（最終日は4時30分）。映画上映は土・日曜の午前11時と午後2時。
会場 札幌コンベンションセンター（白石区東札幌6の1/地下鉄東札幌駅徒歩8分）。
入場料 無料。※駐車場は有料。
【詳細】札幌国際見本市委員会 ☎(241) 5931

hot news

市立高校で新たな取り組みを来年度から 旭丘高校で単位制、開成高校では新学科

個性を伸ばし、豊かな人間性をはぐくむ教育を目指し、市立高等学校の改革を進めています。八校ある市立高校のうち旭丘・開成の二校では、来年度の入学生を対象に新しい制度を取り入れ、市内どこからでも受験できるようにします。

旭丘高校（中央区）の全日制普通科は、大学のように自ら科目を選択し必要な単位を修得する「単位制」に。選択科目の設定は二・三年次が中心で、生徒はそれぞれの興味・関心に応じて多様な科目から選択することができます。一方、開成高校（東区）では、理数系の科目と、英語に重点を置いた「全日制※コズモサイエンス科」を二クラス新設。情報化や国際化などに対応した人材を育てます。今年二月に定めた市立高等学校教育改革推進計画では、このほかにも特色あるコース

の新設や新しいタイプの定時制高校の設置、中高一貫教育の導入なども検討することになっています。

●旭丘・開成高校合同説明会
日時・会場 7月21日(祝)午後2時～午後5時。市民会館（中央区北1西1）。
定員各回100人。
入場料無料。
申込 7月11日(金)から教育推進課へ電話。先着順。※各中学校を通じた募集は既に実施済み。今回の募集枠はどなたでも申し込めます。
【詳細】教育推進課 ☎(211) 3851

hot news

水道局で「環境会計」を導入 年間でガソリン車115台分の二酸化炭素を削減

水道局では、環境保全に掛かる費用と効果を明らかにするため、「環境会計」を取り入れ、平成十三年度決算の報告書を作成しました。

環境会計とは、環境保全のための取り組みについて、どれだけの費用でどれだけの環境負荷や経費が削減されたかを把握し公表する仕組みです。環境保全への取り組み例としては、建設工事で発生する残土をリサイクルしたことや、

水道管の漏水を防止する活動により水や浄水過程で発生するエネルギーの量を抑えたことなどが挙げられます。これらにより、二酸化炭素排出量ではガソリン車百十五台分の削減効果が生まれています。金額面で見ると、削減額は四億九千万円。環境保全に掛かった費用は、八億三千万円ですが、法律などで義務付けられた活動に掛かる費用を除けば、削減額の方が上回っています。



報告書には、水道と環境に関する情報も満載

水道局では、環境会計を、より効率的な事業運営に役立てていきます。年度内には十、四年度決算の報告書を作成し、外部機関による監査も予定しています。報告書は水道局各料金センターや区役所などで配布しているほか、ホームページ <http://www.city.sapporo.jp/suido/>でもご覧いただけます。
【詳細】水道局財務企画課 ☎(211) 7016

※コズモ＝宇宙・世界、サイエンス＝科学の意味で、国際的視野と科学的教養を身に付けた人材を育てる新学科の名称